

日本の廃棄物処理技術で美しい街を

— 開発途上国の環境分野行政官が様々な廃棄物処理技術を見学 —

JICAは、2月7日から3月9日まで中南米5か国の環境分野に携わる行政官(計6名)を招聘し、適切な廃棄物管理(排出抑制、収集、運搬、処分等)を自国で実践できるよう、研修「総合的な廃棄物管理(全般)(B)」を実施します。

これは、特定非営利活動法人中部リサイクル運動市民の会等の協力を得て実施する研修です。開発途上国では経済発展に伴い種々の環境問題が発生しています。特に都市部への過剰な人口集中や消費生活の変化によるゴミの増加は、一般廃棄物の不適正処理や産業廃棄物の不法投棄等を招いており、不衛生な環境が生活環境の悪化や周辺自然環境の破壊をひき起こしています。海外からの研修員は、こういった課題に取り組むために、日本の実践的な事例、発生源における3R(Reduce, Reuse, Recycle)の取り組み、行政の管理政策、処理技術、環境教育などの知見を習得します。

本研修においては、その一環として、廃棄物管理の要素技術である、収集運搬、ゴミ焼却処理、中間処理、最終処分に関する日本の技術を実際に見学することを通じて、これら技術の習得を確実なものとしていきます。

本研修を通じて、日本が培った「ごみを資源と考えその循環を促進する資源マネジメント」に基づく技術や知見が、開発途上国の人々の美しい街づくりに貢献することが期待されています。

ぜひ取材をご検討ください。(日本語・スペイン語の通訳がつきます。)

取材場所によっては、保護用具等が必要な場合もございますので、取材にお越しの際は取材前日までに下記宛にご連絡いただきますようお願いいたします。

※参加国：キューバ、ドミニカ共和国、エルサルバドル、グアテマラ、メキシコ

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 中部 研修担当 糸山 大志
〒453-0872 名古屋市中村区平池町 4-60-7
TEL : 052-533-0220 FAX : 052-564-3751
e-mail : Itoyama.Hiroshi@jica.go.jp

■取材候補日時

日	時間	プログラム	場所
2/14(木)	14:00～15:30	廃棄物焼却処理施設の視察 (廃棄物を焼却・溶融する様子を見学します。)	名古屋市鳴海工場 名古屋市緑区鳴海町 字天白 90
2/20(水)	9:30～11:00	不燃ごみ・粗大ごみの中間処理技術の視察 (不燃ごみや粗大ごみを破碎する様子を見学します。)	名古屋市大江粉碎工場 名古屋市港区本星崎町南 4047-13
	14:30～16:00	廃棄物の最終処分技術の視察 (廃棄物を焼却・溶融して生じた灰を埋め立てる様子を見学する他、灰が有害物質を漏出させないための水処理施設も見学します。)	愛岐処分場 岐阜県多治見諏訪町 川西 75
2/21(木)	13:00～16:00	家庭系廃棄物の組成調査 (家庭系廃棄物の組成調査の様子を見学します。)	半田市クリーンセンター 半田市乙川末広町 50
3/1(金)	17:00～18:30	廃棄物関連の民間企業との意見交換会	JICA 中部 名古屋市中村区平池町 4-60-7